

■質問

中間層を設定した場合の建物重量算出範囲を、教えてください。

■回答 下図を例にとって、説明します。

部材種別ごとに中間層に関連して、重量算出範囲([a図]・[b図])が異なります。

[ 柱 ]

中間層を設定したのみでは[I図]、重量算出範囲は中間層に関係なく二分されて上下に振り分けられますが[a図]、節点番号が設定された柱のみ[II図]、中間層を考慮した重量算出範囲[b図]で計算されます。

[ 壁 ]

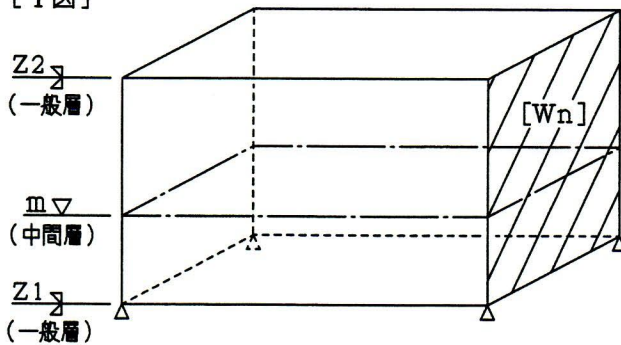
中間層の設定・節点番号の設定如何に関わらず、常に壁は中間層を考慮しない重量算出範囲[a図]で計算されます。

[水平材]

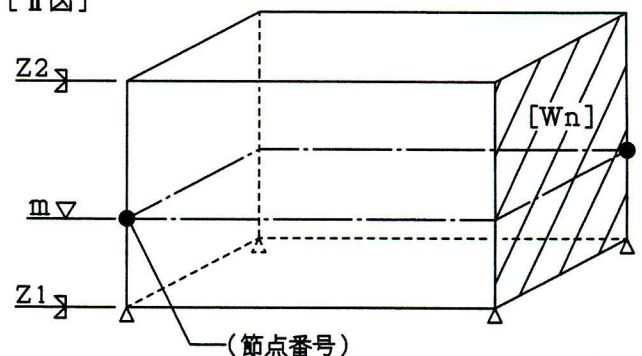
水平材は中間層に配置された状態では[III図]、中間層を考慮しない重量算出範囲[a図]で計算され、両側に節点番号が設定されると[IV図]、中間層を考慮した重量算出範囲[b図]で計算されます。(下図参照)

(参考図)

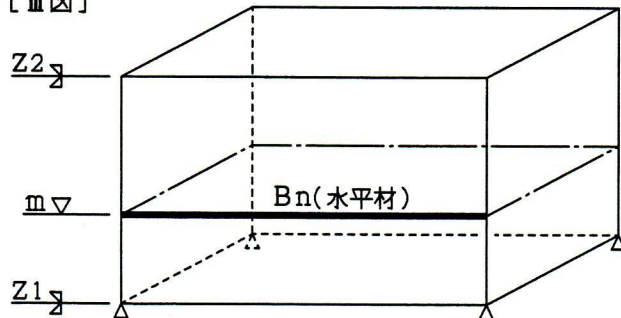
[ I図 ]



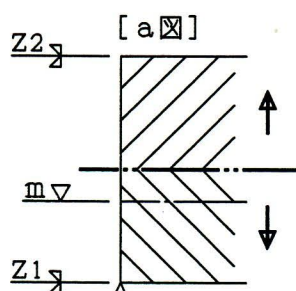
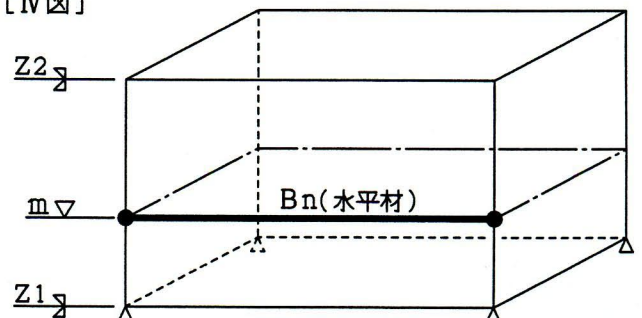
[ II図 ]



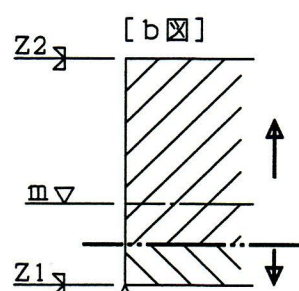
[ III図 ]



[ IV図 ]



※中間層を考慮しない重量算出範囲



※中間層を考慮した重量算出範囲

重量算出範囲